



臨床診断推論入門

医師が臨床現場での確な診断をするために、豊富な知識と経験に加え、臨床診断推論能力を身に付けることで素晴らしい効果が期待できます。しかし、日本の医学教育の現場では、限られた授業数の中で臨床診断推論に時間を割くことが難しく、臨床実習の場における実際の症例で学ばざるを得ないことが少なくありません。本シリーズでは、臨床診断推論について分かりやすく説明し、具体的な臨床診断推論の進め方を日常の診療でよくみられる症例で紹介します。



■ 総監修：岡田 唯男 鉄蕉会 亀田ファミリークリニック館山 院長 / 家庭医診療科 千葉大学 臨床教授 / 聖マリアンナ医科大学 客員教授
 ■ 原案監修：伊藤 彰洋 オアシス愛生クリニック 院長 / 南イリノイ大学 医学部 臨床准教授

Clinical Diagnostic Reasoning



- DVD 全10巻
 - 各巻価格 ￥32,000 (本体価) + 税
 - 全10巻価格 ￥320,000 (本体価) + 税
- 電子ビデオブック (ePub版) 全10巻
 - 各巻価格 ￥2,000 (税込)
 - 全10巻価格 ￥20,000 (税込)

■ 対象：医学部生、看護学大学院生、研修医・開業医の先生方

「つまみポイント」 日常の診察でよくみられる症例で解説



「つまみポイント」 臨床診断推論の具体的な進め方が学習できる



vol.1 総論

31分

臨床現場においては診断確率を常に意識し、尤度比 (LR) などを考慮した問診・診察・検査を選択することで、論理的思考に基づく適切な臨床診断を行うことができます。この番組では、シンプルな症例の問診を見ながら、基本的な診断法である仮説演繹法による臨床診断推論について、その流れを詳細に解説し、さらにその他の臨床診断推論についても簡単に紹介します。



vol.2 胸痛

26分

胸痛の背景に潜む疾患は多岐にわたるため、胸痛を訴える患者の診断には幅広い知識と豊富な経験が必要です。この番組では、実際の問診で鑑別診断に役立つデータ取得の方法について解説するとともに、胸痛を主訴とするさまざまな原因疾患について確認します。さらに実践的な思考法が身につくように、胸痛を主訴とする4つの症例 (急性心筋梗塞、胃食道逆流症、胸壁症候群、肺炎) について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.3 腹痛

27分

腹痛の鑑別診断では、痛みの部位から原因疾患を絞り込んでいくことがポイントです。この番組では、腹痛を主訴とする原因疾患について、痛みの部位ごとに確認していきます。さらに実践的な思考法が身につくように、腹痛を主訴とする4つの症例 (急性虫垂炎、胃潰瘍、急性胆嚢炎、骨盤内炎症性疾患) について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.4 頭痛

21分

頭痛を訴える症例の中には、頻度こそ低いものの重篤な疾患が潜んでいることもあり、鑑別診断では注意が必要です。この番組では、重篤な疾患を見逃さないために役立つ問診のポイントについて解説し、頭痛を主訴とする原因疾患のあらましを見ていきます。さらに実践的な思考法が身につくように、頭痛を主訴とする3つの症例 (緊張型頭痛、ウイルス性髄膜炎、内科的起床時頭痛) について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.5 呼吸器感染

NEW

27分

プライマリ・ケア外来において、呼吸器症状・発熱を訴えて来院する患者は多く見られます。この番組では、呼吸器症状・発熱を主訴とする疾患として呼吸器感染症のあらましを確認するとともに、鑑別診断に役立つデータ取得の方法について解説します。さらに実践的な思考法が身につくように、呼吸器症状・発熱を主訴とする3つの症例 (かぜ症候群+急性気管炎、急性咽頭炎、肺炎) について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.6 めまい

NEW

28分

めまいは発症時の感覚の違いから4つのタイプに大別されるため、めまいの臨床診断推論では、まず詳細な問診から患者が訴えているめまいのタイプをよく見極めた上で、鑑別診断を進めていくことが重要です。この番組では、めまいの原因疾患を各タイプごとに確認していき、さらに実践的な思考法が身につくよう、めまいを主訴とする3つの症例 (前庭神経炎、過換気症候群、混合型めまい) について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.7 疲労感

NEW

27分

疲労感という言葉で表現される症状の中身は患者によって様々であり、その鑑別診断は極めて幅広いものであるといえます。疲労感の臨床診断推論では、まず詳細な問診から患者が訴えている疲労感が具体的にどのような状態を意味しているのか検討した上で、鑑別診断を進めていくことが重要です。この番組では、疲労感の背後に潜む原因疾患のあらましについて確認するとともに、実践的な思考法が身につくよう、疲労感を主訴とする3つの症例 (大うつ病性障害、薬剤性の疲労感、悪性腫瘍) について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



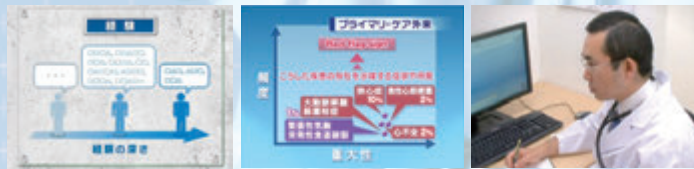


臨床診断推論入門

vol.8 失神

NEW 28分

失神は救急外来でよく見られる主訴の1つです。失神をきたす病態は脳全体の一過性低灌流ですが、これとは異なる病態から失神に類似した症状を呈する疾患もあります。このため失神を主訴とする症例の鑑別診断では、まず患者の訴える症状が本当に失神であるかどうか検討することが重要です。この番組では、失神を主訴とする症例で想定される原因疾患のあらましについて確認するとともに、実践的な思考法が身につくよう、失神を主訴とする3つの症例（神経調節性失神、痙攣発作、心原性失神）について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.9 呼吸困難

NEW 32分

呼吸困難の鑑別診断では、まず初期トリアージにより患者の状態が安定しているかどうかを速やかに確認し、緊急性の有無を判断することから始めます。この番組では、呼吸困難を主訴とする症例で想定される原因疾患のあらましについて確認するとともに、実践的な思考法が身につくよう、呼吸困難を主訴とする3つの症例（気管支喘息、心不全、肺塞栓症）について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



vol.10 腰痛

NEW 30分

腰痛の多くは診察や検査によって原因が特定できない非特異的腰痛ですが、背後に重大性の高い疾患が潜んでいることもあり、鑑別には注意を要します。この番組では、腰痛を主訴とする症例で想定される原因疾患のあらましについて確認するとともに、実践的な思考法が身につくよう、腰痛を主訴とする3つの症例（腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症、圧迫骨折）について、仮説演繹法による臨床診断推論の具体的な進め方を紹介します。



©2012 ~ 2015

DVDと同時に電子ビデオブックをお求めやすい価格でリリースしました!



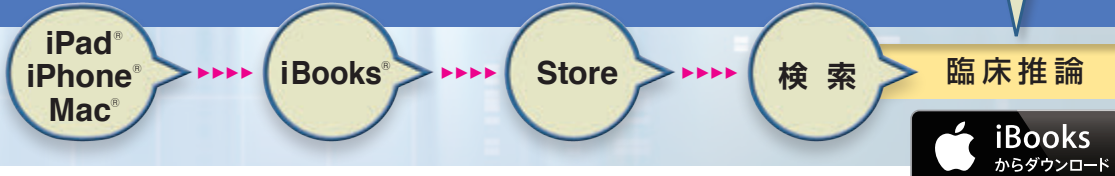
- 電子ビデオブック (ePub版) 全10巻
- 各巻価格 ¥2,000 (税込)
- 全10巻価格 ¥20,000 (税込)

- vol.1 総論 ●27頁
- vol.2 胸痛 ●24頁
- vol.3 腹痛 ●26頁
- vol.4 頭痛 ●21頁
- vol.5 呼吸器症状・発熱 NEW ●25頁
- vol.6 めまい NEW ●24頁
- vol.7 疲労感 NEW ●23頁
- vol.8 失神 NEW ●26頁
- vol.9 呼吸困難 NEW ●27頁
- vol.10 腰痛 NEW ●25頁

*ページ数は、リフロー型・横表示、最小文字サイズ時でのカウントです。

ご購入方法

このブックを閲覧するには、iBooks3.1以降とiOS6.1以降を搭載したiOSデバイス、またはiBooks1.0以降とOS X10.9以降を搭載したMacが必要です。



この電子ビデオブックは個人向けに開発しました。モバイル端末のiPad®やiPhone®、医療系ユーザの多いMac®で操作することができます。学校や施設でDVDをみた後のフォローに、アクティブラーニング・反転授業といった新しい学習方法に向けた自己学習にお薦めです。

ePub



● ページのブックマーク (しおり機能)、メモの書き込み、アンダーラインを引くことができます。



● タップすると大画面で表示できます!! 番組がほぼ全編ご覧いただけます。



ぜひサンプル版をダウンロードして体験してください!

©2014 ~

制作著作 株式会社 医学映像教育センター <http://www.igakueizou.co.jp>

本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸 1-8-17 TOYA BLDG.7 TEL: 03-3329-1241 FAX: 03-3303-1434
 名古屋営業所 / 〒451-0042 愛知県名古屋市中区那古野 2-23-21 デラ・ドール名駅 TEL: 052-446-5241
 関西営業所 / 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 5-1-3 新大阪生島ビル 903 TEL: 06-6150-3301
 福岡営業所 / 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-6-12 オスキ博多駅前ビル グローバルボックス622 TEL: 092-260-1698

まずは、`内容確認・検討`として
 試写サービス(無料)をご利用ください!
 お問い合わせ : 0120-377-189
 [フリーコール]